

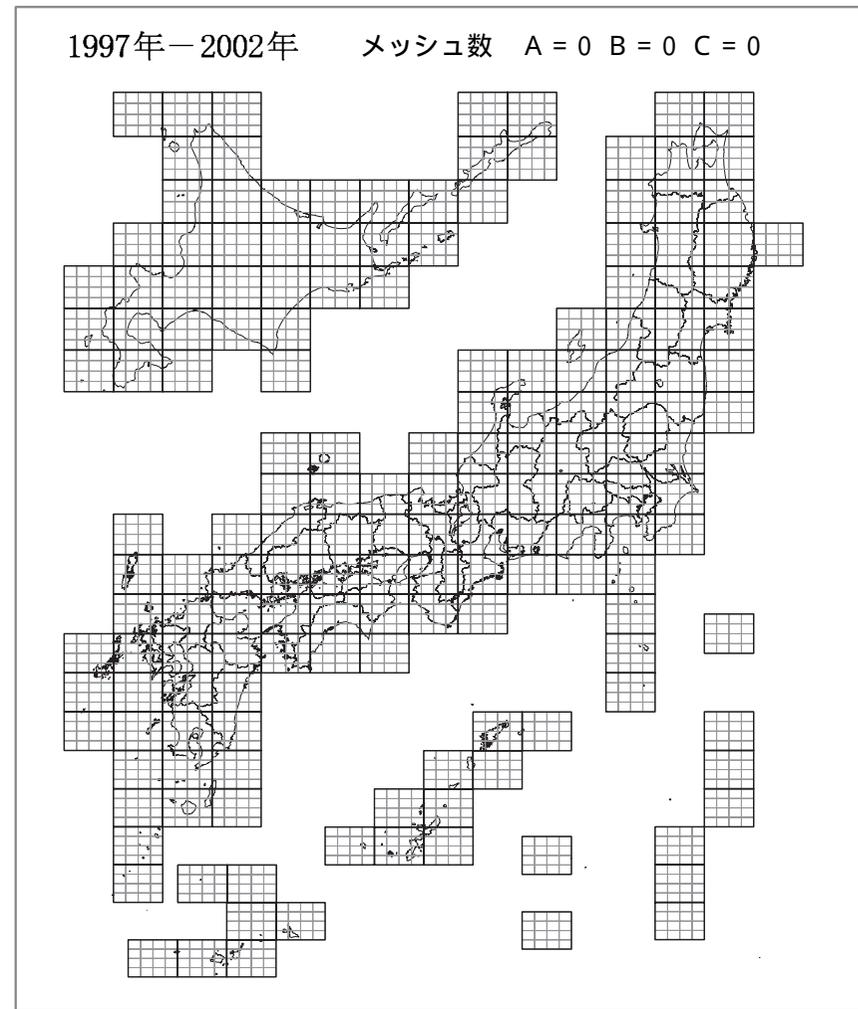
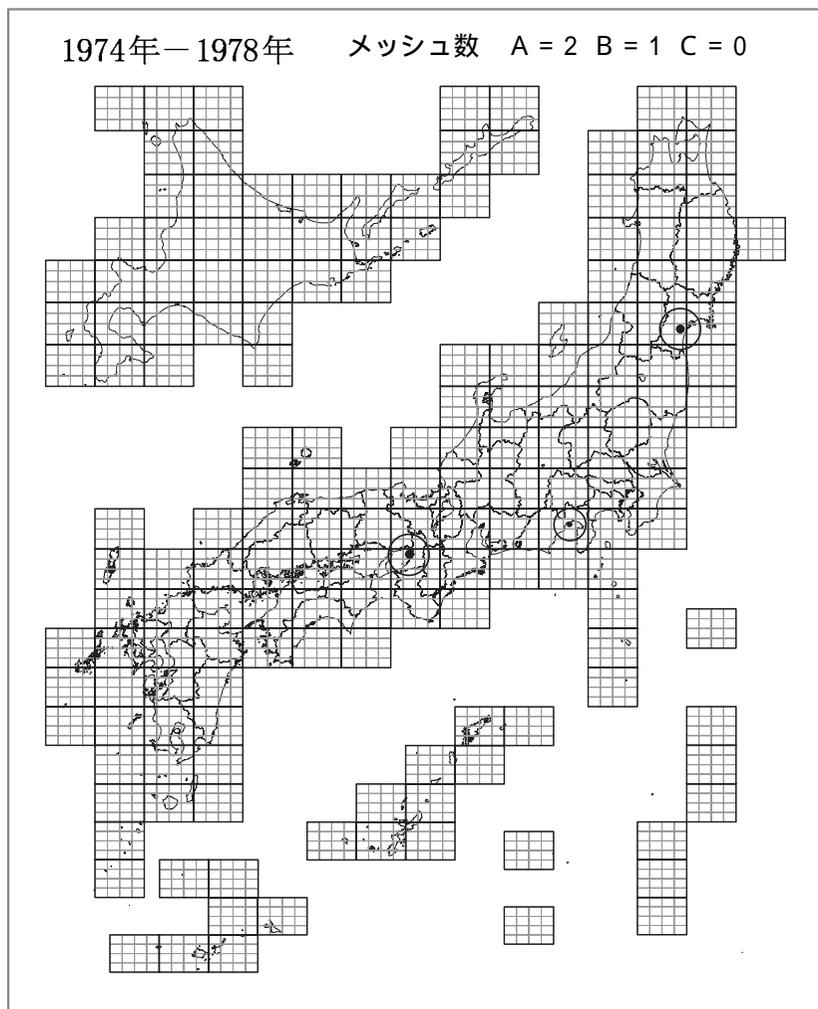
キンランチョウ (外来種)

(分類) スズメ目ハタオリドリ科 *Euplectes orix*

(環境省 RDB 種) -

(分布) アフリカ中南部原産。

(生態) 高茎草地や水辺植生、穀物畑などにすむ。草の茎に営巣する。一夫多妻であることが知られる。



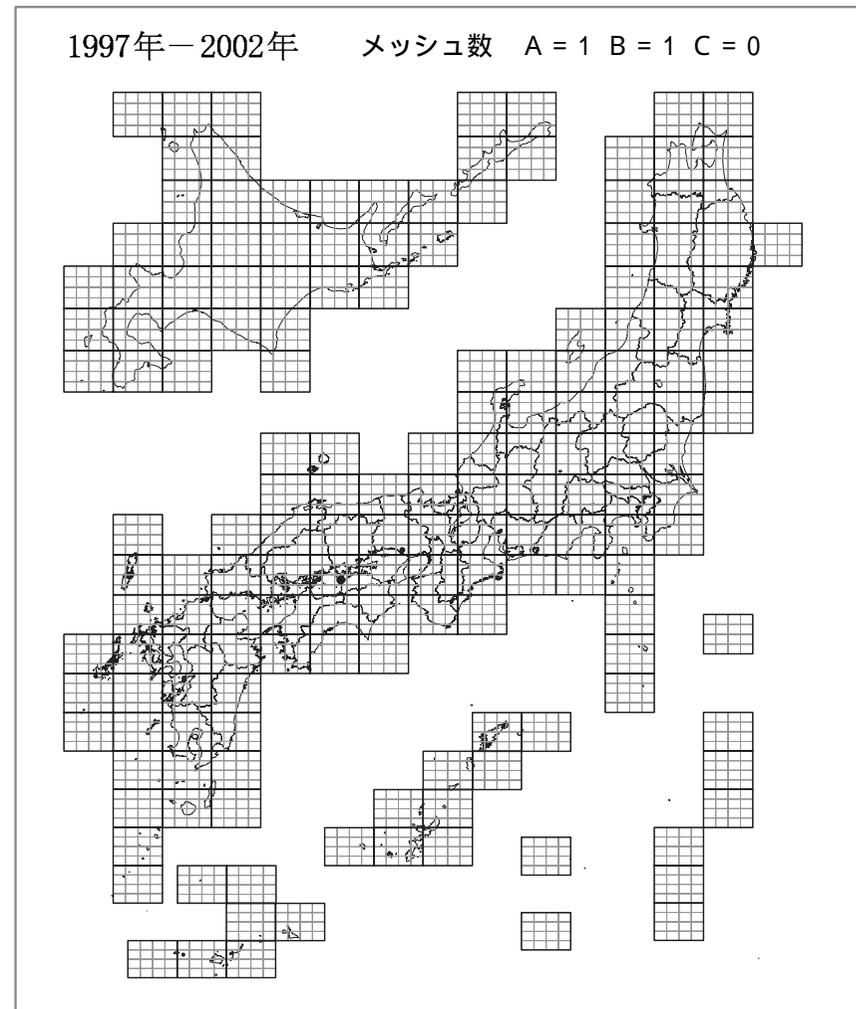
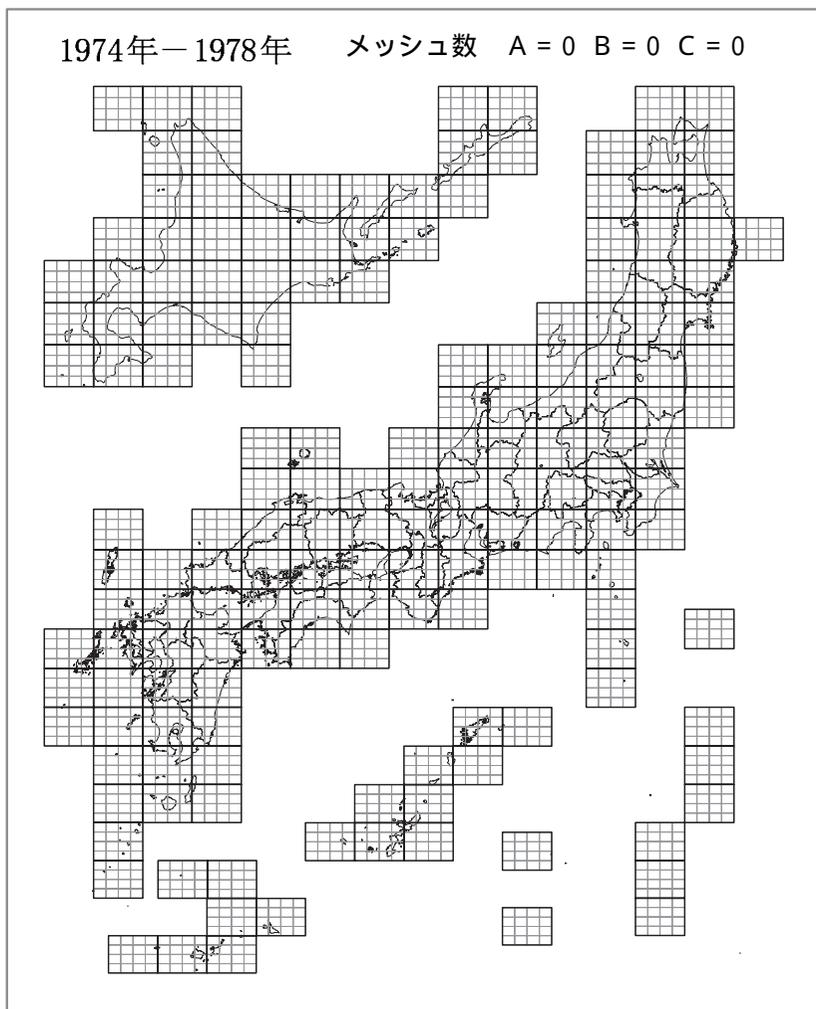
ハッカチョウ (外来種)

(分類) スズメ目ムクドリ科 *Acridotheres cristatellus*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 関東地方や近畿地方などに定着。中国南部と東南アジア原産。

(生態) 中国南部の貴州では、低山～山地の農耕地付近の疎林に群生し、繁殖期は4～8月で、年2回繁殖する。家畜に付く昆虫やマメ科の種子などを食べる。



ヤマムスメ (外来種)

(分類) スズメ目カラス科 *Urocissa caerulea*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 台湾原産。

(生態) 標高 200 ~ 1,800m の亜熱帯林から暖帯林にすむ。樹上に営巣し、3 ~ 4 月に 3 ~ 8 卵を産む。雑食性で、昆虫や小型哺乳類などの動物質から、漿果や堅果などの植物質まで様々なものを食べる。

